

第6回 コミュニケーション教育研究会 議事録

日時：平成19年11月8日（木） 16:40-18:30

場所：湘北短期大学 1号館 128教室

参加者：藤沢高校 住谷先生；茅ヶ崎高校 三橋先生；有馬高校 宮地先生；
川崎総合科学高校 原先生
湘北短期大学 岩崎、小野目、藤澤、小棹（敬称略）

配布物：

1. 平成19年度情報教育研究集会（大阪大学、11月9日） 発表論文
2. 接続教育プログラム案（コミュニケーションリテラシー）
3. コミュニケーションリテラシーの内容：第1講～第3講

内容：

1. 平成19年度情報教育研究集会（大阪大学、11月9日） 発表論文3件の説明
 - A1-5 情報教育からキャリア教育へアンケート結果から
 - A1-6 高大連携による情報技術者育成の試みーものづくりのリテラシー
 - A4-3 情報教育からキャリア教育へ高大連携による接続教育の試み
2. 接続教育プログラムの詳細検討
 - 全12講、各講 90分単位とする。
 - 実施日時の決定 2月8日（1-3回）、2月9日（4-6回）
2月29日（7-9回）、3月12日（10-12回）
 - 内容と担当者の決定（表1）
 - 高等学校長宛に対して、コミュニケーションリテラシ協力のため出張依頼の文書を送る。
（12月中旬）
 - 生徒に対しては個別に案内文を送付する。
（12月中旬）
 - 生徒の発表を広く公開する。
（3月中旬）

回	日時	担当者	テーマ	内容
1	2月8日	小棹	ガイダンス	大学と高校での取り扱い(本科目完全履修による取り扱い) 教員紹介、大学内設備・施設の利用法
2	2月8日	小棹	コミュニケーションの手段とE-mail	Active Mailの使い方、E-Mailの仕組み、ビジネスメールの書き方
3	2月8日	伊藤	コミュニケーションの基本	ノンバーバルコミュニケーションとバーバルコミュニケーション 声の出し方、話し方
4	2月9日	湘北教員	インフォマティクス	論文・レポート作成の手順 図書館の利用－新聞記事等の検索 盗用と引用:知的財産権、商標
5,6	2月9日	小棹	Excelの復習とデータベースとしての利用	基本の復習 データベースとしての利用
7,8	2月29日	小棹	問題の発見	問題の設定 問題の分析 - Excelの応用 情報の整理、図表化 - Excelの応用
9	2月29日	高校教員 湘北教員	情報の分析と問題解決(1) グループワーク	発散技法(発想法)
10	3月12日	高校教員 湘北教員	情報の分析と問題解決(2) グループワーク	収束技法または構造化、案の評価
11,12	3月12日	高校教員 湘北教員	まとめと発表	Office群を用いたグループ発表 発表の評価 グループメンバーの寄与度評価

以上